



竹千代賞

初耳のように聞く祖母の昔話

杉浦 咲紀名

【評】 おばあさまの状況をいたわりつつ、話を聞いてあげる作者。「その話はもう何
度も聞いたよ」と打ち切らずに、根気強く話につき合っていてあげている作者の優し
い気持ちが伝わります。